

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

豊里小	学校	児童数	126
-----	----	-----	-----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.91	19.50	29.93	35.43	37.07	9.34	156.64	29.98	50.55
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	15.13	14.98	33.70	32.83	26.80	10.01	141.50	12.00	47.69
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

- ・男子においては、握力、上体起こし、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げが全国・大阪市平均を上回っている。その他の項目においては全国・大阪市平均ともに下回る結果となった。女子においてはすべての項目が全国・大阪市平均を下回った。
- ・体力合計点は全国平均から男子は1.98%、女子は6.34%、大阪市平均から男子は0.58%、女子は4.78%下回る結果となった。
- ・「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目については、男子は「好き」と答える児童の割合は79.8%でと全国・大阪市平均より上回り、女子は43.8%と全国・大阪市平均を下回る結果となった。
- ・「1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合」について、男子12%、女子37.5%と、女子は日常的な運動量が低いことが明確となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

【成果】

- ・「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目達成に向けて、2学期はなわとびを使った跳ぶ動き、2、3学期は持久力をつけるためのかけあしの取り組み、3学期は3、4、5、6年生で校外へ出てかけあし大会を実施した。休み時間や学校行事にも目標をもちながら取り組むことで、どの児童も運動に対する意欲向上につなげることができた。
- ・日常的に運動を取り入れることで、学校生活以外でも運動を行う児童の割合も高くなっている。

【課題】

- ・全国・大阪市平均を下回っている項目が多いが、数値は僅差のものが多い。今後は普段の学習や学校生活、行事などで網羅できるような取り組みを行うことで、平均に近づけられるようにしていくことが必要である。また、児童自身が自らの体力について理解を深めるようにしていく。